

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年2月12日

上場会社名 タテホ化学工業株式会社
コード番号 4104

上場取引所 大阪証券取引所(市場第一部)
本社所在都道府県 兵庫県

(URL <http://www.tateho.co.jp/>)

TEL (0791)42-5041

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 角谷 登
問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 岡田 一

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表作成基準)
会計処理の方法の最近連結年度における認識の方法と相違の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(金額：百万円未満端数切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	4,564	680	516	462
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	5,694	605	377	91

(注) 四半期業績の開示は当期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。
また、対前年同期比増減率の記載は省略しております。

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	15 51	-
15年3月期第3四半期	-	-
(参考)15年3月期	3 05	-

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善が続き設備投資も増加するなど景気持ち直しの動きが見られ、雇用情勢や個人消費についても持ち直しの兆しが表れてまいりました。

このような状況の下、当社グループは、子会社2社の吸収合併等による体制再構築を行い、コア事業である電融マグネシア単結晶、電熱用マグネシア及び電磁鋼板用酸化マグネシウムの拡販に注力いたしました。この結果、当第3四半期業績(9ヶ月)は、売上高4,564百万円、営業利益680百万円、経常利益516百万円、当四半期純利益462百万円の計上となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	8,694	2,419	27.8	81 09
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	8,337	2,276	27.3	76 23

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	6,000	710	520	17 42

（参考）平成 16 年 3 月期の個別業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	5,270	790	530	17 66

通期の業績予想につきましては、当第 3 四半期の業績が概ね予想通りに推移しており、平成 15 年 11 月 19 日公表の数値に変更はありません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合があります。